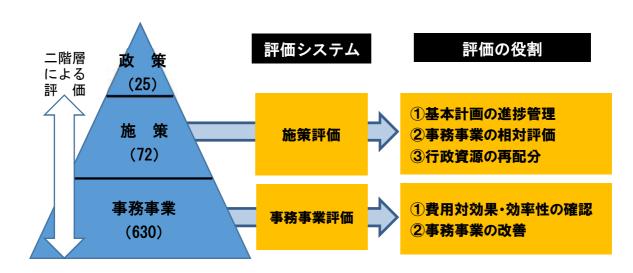
令和元年度行政評価の実施結果

1 行政評価の目的

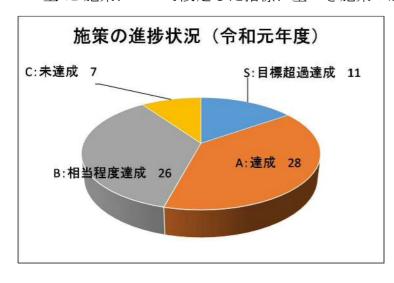
行政評価は、行政活動の「PDCA サイクル」における評価(Check)の部分を担っており、業務の見直しや適切なアクションにつなげるだけでなく、次年度の予算編成への活用も見据えて実施している。

平成29年度から、基本計画の進捗管理等を目的とした行政評価(以下「施策評価」という)と従来からの「事務事業評価」を組み合わせた二階層による評価を実施し、本年度は施策評価実施の4年目となる。



2 施策評価の結果

全72施策について設定した指標に基づき施策の進捗状況を測定した結果は下図のとおり。



達成状況	指標達成度
S:目標超過達成	130%以上
A:達成	100~130%未満
B:相当程度達成	70~100%未満
C:未達成	40~ 70%未満
D:大きく未達成	0~ 40%未満

3 事務事業評価の結果

(1) 事務事業評価表の種類と評価対象事業数

評価表	特徴	令和元年度		3 0 年度	
計Ш衣	1寸 1 以 	評価対象事業	事業数	評価対象事業	事業数
A表 (詳細版)	指標の整理、総合評価、適正性 の観点等様々な観点から評価 を行う。(総合評価あり)	■計画事業の1/3	110	■計画事業の1/3	1 2 7
B表 (簡易版)	現状設定されている指標や事 業費の推移を継続評価する。 (総合評価なし)	■計画事業の2/3	2 4 0	■計画事業の2/3 ■一般事業	478
C表 公会計 分析付	指標の整理、総合評価、適正性 の観点等様々な観点から評価 を行うほか、公会計分析の評 価も加味する。	■政策経営部選定 事業	2 0	■政策経営部選定 事業	2 0
計			3 7 0		6 2 5

[※]今年度は新型コロナウイルスに対応した事務負担軽減のため、一般事業(C表対象事業は除く)はB表の 作成を免除(260事業)

(2) 事務事業評価の課題への対応

課題1:総合評価の評価理由が不明確であった

これまでは、総合評価に対する理由が不明確だったため、本年度は評価方法を、「成果指標の達成状況」、「実施方法の先進性」「区が実施する優先度」の3つの項目で評価するようにした。

課題2:予算編成への活用が十分なされていなかった

これまでは、事務事業評価結果への予算編成への活用が不十分だったため、本年度は「予算要望」の欄を設け、総合評価は自動的に判定する方式に変更した。

〔事務事業評価表の総合評価項目〕

5. 総合評価			
成果指標の達成状況(①)	S:目標超過達成~D:大きく未達成 の5段階で評価(0~5点)]	
実施方法(②) (前年度の課題を踏まえた改善状況を含む)	S:先進的(改善あり)~C:標準的(改善なし) の4段階で評価(0~4点)	ŀ	課題1への
区が実施する優先度(③)	S:最優先~C:低 の4段階で評価(1~5点)	J	対応項目
総合評価(④=①+②+③)	ランク1〜4 の4段階を <u>自動判定</u>		
予算要望(⑤)	増額、現状維持、減額、廃止を選択	}-	課題2への
今後の事業の方向性(④+⑤) (現状の評価および施策評価を踏まえた評価)	S:拡充~D:終了 の6段階を <u>自動判定</u>		対応項目

〔総合評価と予算要望を踏まえた自動判定基準〕

	総合評価	「成果指標の達成状況」「実施方法」「区が実施する必然性」の総合評価(合計得点)				
		ランク1 ランク2		ランク3	ランク4	
		(合計9点以上)	(合計8点)	(合計6~7点)	(合計5点以下)	
予算要望	事業数	39事業	32事業	42事業	17事業	
増額	22事業	S:拡充			B:改善·見直	
現状維持	101事業	A:現北	犬維持	続	د	
減額	2事業			C:約	诸小	
終了/廃止	5事業	D:終了				

(3) 評価結果 今後の事業の方向性についての評価【A表+C表】

A (() = -	令和元年度		30 年度		29 年度(参考)	
今後の方向性	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
S:拡充	14	10.8%	6	4.1%	6	1.4%
A:現状維持	56	43.1%	79	53.7%	202	46.8%
A'∶改善•継続	40	30.8%	45	30.6%	107	24.8%
B:改善・見直し	13	10.0%	9	6.1%	92	21.3%
C:縮小	2	1.5%	1	0.7%	8	1.9%
D:終了	5	3.8%	7	4.8%	17	3.9%
合計	130	100.0%	147	100.0%	432	100.0%

※A'の評価は、29年度以前の評価では「現状維持(経過観察)」になっている

4 今後のスケジュール

9月中旬目途に事務事業評価および施策評価結果を公表する。

個別の評価結果は、区ホームページに掲載するほか、行政情報コーナー、中央図書館、各地域図書館で閲覧に供します(9月中旬予定)。決算特別委員会の資料として区議会議員にも配布します。

また、評価結果の概要は広報としまにより、区民のみなさまにお知らせいたします。